

令和元年度岡山県内の賃金関係調査報告（概要）

「職務内容や職務遂行能力をさらに重視する傾向」

◆調査概要

- ・調査時期◎令和元年7月～9月
- ・調査対象及び調査方法◎県下12商工会議所の会員企業に対し、郵送によるアンケート調査を実施
- ・有効回答企業数◎1,338社／4,100社（回答率32.6%）
- ・調査主体◎岡山県商工会議所連合会

◆賃金制度の見直しについて

- ・「実施した」企業の割合は全体の39.0%で、前年の36.8%から2.2ポイント増加した。
- ・賃金制度の見直しを実施する際に、「年功給的要素」（前年比-2.7ポイント）よりも「仕事給的要素」（前年比+1.4ポイント）を重視する傾向がやや高まっている。

賃金制度の見直し	実施した		実施しなかった	
		516社 (39.0%)		806社 (61.0%)
賃金制度見直しの際に重要視した項目	年功給的要素（年齢・勤続年数・学歴等）	仕事給的要素（職務内容・職務遂行能力等）	その他	
	79社 (15.6%)	349社 (68.8%)	79社 (15.6%)	

（全業種・全規模）

◆賞与の支給状況について

平成30年度について調査した。

- ・「前期」については、支給企業割合は前年度実績と比べ1.8ポイント増加し、平均支給額は3,718円増加した。
- ・「後期」については、支給企業割合は前年度実績と比べ1.6ポイント増加したが、平均支給額は5,462円減少した。

期 間	支給状況		平均支給月数	平均支給額
	支給あり	支給なし		
平成29年度前期 (H29年4月～H29年9月)	81.4%	18.6%	1.5ヵ月分	330,684円
平成29年度後期 (H29年10月～H29年3月)	82.8%	17.2%	1.6ヵ月分	367,322円
平成30年度前期 (H30年4月～H30年9月)	83.2%	16.8%	1.5ヵ月分	334,402円
平成30年度後期 (H30年10月～H31年3月)	84.4%	15.6%	1.6ヵ月分	361,860円

（全業種・全規模）

◆新規学卒者の初任給について

- ・男子の全業種については、大学卒と高校卒は増加しているが、専門学校等卒の初任給のみ減少した（前年比-1,146円）
- ・女子の全業種については、大学卒と短大・専門学校等卒は減少しているが、高卒の初任給のみ増加した（前年比+2,638円）。

最終学歴 業種・性別		大学卒	短大・専門学校等卒	高校卒
全業種	男	197,735円 (前年度 194,392円)	180,124円 (前年度 181,270円)	167,574円 (前年度 166,746円)
	女	193,144円 (前年度 195,799円)	175,892円 (前年度 177,046円)	164,868円 (前年度 162,230円)
製造業	男	197,304円 (前年度 193,688円)	178,022円 (前年度 176,237円)	161,820円 (前年度 163,419円)
	女	192,100円 (前年度 195,263円)	192,100円 (前年度 172,694円)	158,880円 (前年度 160,476円)
非製造業	男	197,908円 (前年度 194,628円)	181,195円 (前年度 183,020円)	171,747円 (前年度 169,723円)
	女	193,513円 (前年度 195,973円)	174,423円 (前年度 177,591円)	168,303円 (前年度 163,353円)

(全規模)

◆詳細は「令和元年度岡山県内の賃金関係調査報告書」（令和2年3月発刊）をご覧ください。

1冊あたり価格（税込） 会員：1,600円 一般：2,100円

お問い合わせ先 岡山商工会議所 中小企業支援部 経営支援課 TEL. 086-232-2266